

赤十字講習100周年

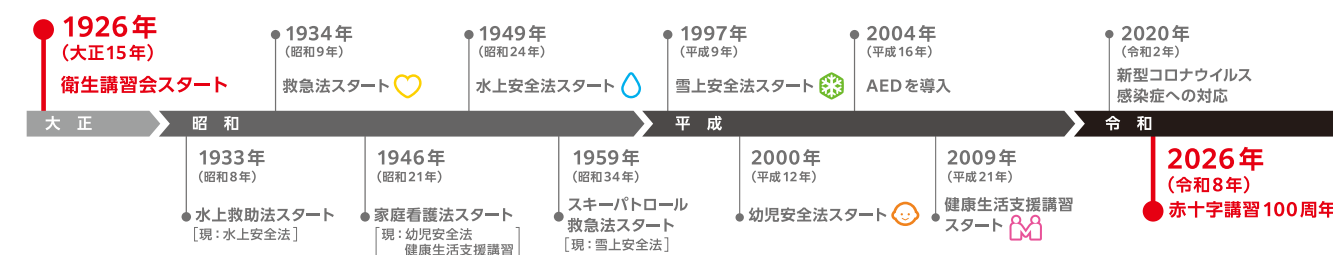
赤十字講習は1926年(大正15年)の衛生講習会からスタートし、2026年(令和8年)に赤十字講習100周年を迎えました。

誰かを救いたいという思いがつかない100年

その思いを受け取ってくださったすべての方に

感謝しながら私たちはこれからも

ひとのいのちと健康を守り続けます。



令和7年度赤十字救急法等指導員 必須研修会を実施

～新年度の講習実施に向けて～

兵庫県支部では、毎年3月に次年度の講習実施に向けて、指導員の知識・技術・指導力の維持・向上を目的とした必須研修会を実施しています。本研修を修了しない指導員は次年度の講習指導に参加することができないため、指導員にとって欠かすことのできない研修です。



▲水上安全法の実技確認(神戸常盤アリーナプール)

人工呼吸の実技の再開

日本赤十字社では、令和8年度の講習から、訓練用人形へ実際に呼吸を吹き込む人工呼吸の実技を再開しています。今回の指導員必須研修会では、新型コロナウイルス感染症の流行以降、長らく実技での吹き込みが制限されていたことを踏まえ、人工呼吸の実技および指導方法、さらに使用後の訓練用人形の消毒・メンテナンス方法について再確認を行いました。

再開にあたっては、ホームページ等を通じて周知に努めるとともに、引き続き、感染対策に十分留意して講習を行ってまいります。



▲訓練用人形のメンテナンス方法を確認

赤十字運動月間(5月)のお知らせ

赤十字運動月間に合わせて
レッドライトアップを行います!

●人と防災未来センター
(神戸市中央区)
期間:5月5日(火・祝)～5月11日(月)
18時45分から20時まで



●明石海峡大橋
期間:5月8日(金)日没から24時まで



第53回神戸まつり
おまつりパレードに参加します!

5月17日(日)、赤十字運動月間のPR活動のため、神戸まつり「おまつりパレード」に参加します。(出発時刻は、14:20の予定です)



講習会のご案内 対面での講習会のご案内

救急法基礎講習(1日の講習)	6月13日(土)13:00～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 7月25日(土)13:00～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法救急員養成講習(2日間の講習)	8月22日(土)・23日(日)9:30～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)
救急法基礎・救急員養成講習(3日間の講習)	6月20日(土)・27日(土)・28日(日)9:30～17:30 (初日は13:00～17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 7月18日(土)・19日(日)・20日(月・祝)9:30～17:30 (初日は13:00～17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
水上安全法救助員I養成講習(4日間の講習)	8月2日(日)基礎9:00～14:30 養成15:00～17:00 8月8日(土)・9日(日)・15日(土)9:00～17:00(最終日は9:00～14:00) 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)(兵庫県広域防災センター内)
幼児安全法支援員養成講習(2日間の講習)	8月1日(土)・2日(日)9:30～17:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
健康生活支援講習支援員養成講習(2日間の講習)	7月11日(土)・12日(日)9:30～16:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

オンラインで学べる赤十字講習会のご案内

講習内容	開催日	時間
【幼児安全法】子どもにAEDって使えるの?(乳幼児の一次救命処置)	5月27日(水)	10:30～11:30
【防災セミナー】災害への備え(大雨・土砂災害編)☆	5月27日(水)	14:00～15:00
【健康生活支援講習】ちょっと知ってみたい。認知症☆	6月26日(金)	10:30～11:30
【救急法】あなたは大切な人を救えますか?(一次救命処置)	6月26日(金)	14:00～15:00
【救急法】知っておきたい! 急病・手当の基本☆	7月15日(水)	10:30～11:30
【幼児安全法】子どもにAEDって使えるの?(乳幼児の一次救命処置)	7月15日(水)	14:00～15:00

☆印の講習は講義のみです。それ以外の実技を含みます。企業や各種団体でもオンライン講習にお申込みいただけます。上記日程以外でも開催することができますので、当支部救護課講習係にご連絡いただき、社内研修等でご活用ください。講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせは0120-078-456(振興課)まで

講習に関するお問い合わせ	Tel.078-241-1499
ホームページ(講習のページ)	https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/

遺言・相続財産・お香典でのご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に答えるために、遺贈(遺言による寄付)、相続財産等の寄付を承っております。お問い合わせは0120-078-456(振興課)まで

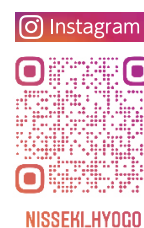
※隔月(奇数月)に発行しています。

ひょうごの赤十字

人間を救うのは、人間だ。



- 姫路赤十字看護専門学校 卒業生の声
- 5月は赤十字運動月間です
～赤十字活動へのご支援をお願いします～
- 新生児専用ドクターカーをリニューアルしました
- 新任職員研修会を開催
- 赤十字講習100周年のご案内
- 赤十字運動月間(5月)のお知らせ



NISSEHL.HYOGO



日本赤十字社は
令和9年に150周年を迎えます

姫路赤十字看護専門学校 卒業生の声

姫路赤十字看護専門学校では、令和7年度卒業生41名全員が看護師国家試験に合格し、看護師の道への一歩を踏み出しました。看護師としての活躍を期待しています！

卒業式を終えて

姫路赤十字看護専門学校卒業生 森 佑香

私たちは3月3日に姫路赤十字看護専門学校を卒業しました。この3年間は私にとって楽しいことばかりではなく、辛いことも何度もありました。しかし、それを乗り越えるたびに仲間の大切さを実感し、多くの学びや経験を得ることができたと思います。

学校生活では、日々の学習だけでなく、委員会活動などから、チームで協働すること、自ら発信して行動することを学びました。特に、臨地実習では患者さんの思いを尊重し、地域での生活を一緒に考えることで、看護することの楽しさ、やりがいを感じることができました。3年間の学びを通して、相手の立場に立ち、思いやりの心を持って行動することが赤十字の理念である、「人道」につながっているのだと学ぶことができました。

このような学びを得られたのも、これまで支えてくださった多くの方々のおかげです。今後も感謝を忘れず、患者さんの思いを汲み取り、その人らしい生活へとつなげられる看護を実践していきます。



看護師国家試験に合格して

姫路赤十字看護専門学校卒業生 田淵 菜津子

第115回看護師国家試験に合格し、夢を叶えることができた喜びでいっぱいです。

合格発表当日、先生方が「国試全員合格」の幕を掲げ、クラス全員で喜びを分かち合えた時間は、かけがえのない思い出となりました。クラス目標であった、「国家試験全員合格」の目標を達成し、同じ夢を叶えることができた喜びと達成感は、私の人生の中でも特に印象に残る出来事です。

国家試験までの道のりでは、不安や緊張を感じることも多くありました。しかし、実習中に会った患者さんの姿を思い出し、乗り越えることができました。多くの学びを与えてくださった患者さんや、熱心にご指導くださった実習施設の指導者の皆さま、そして励ましあったクラスの仲間の存在が大きな力となりました。

これからは、看護師として新たな一歩を踏み出します。責任と自覚を持ち、感謝の心を忘れず、患者さん一人ひとりの思いに寄り添いながら、温かい看護を実践できるよう努めていきたいです。



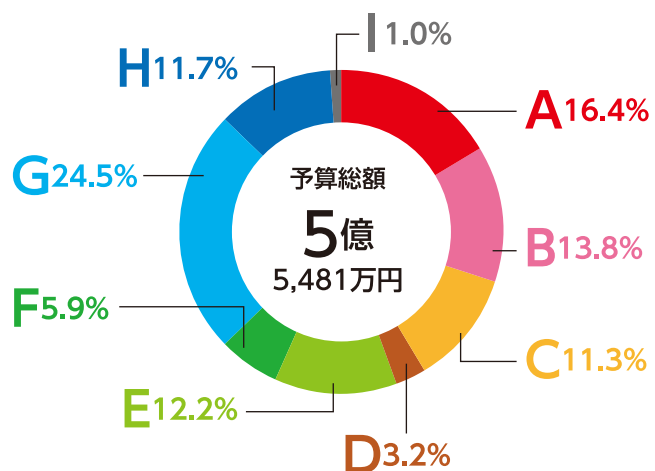
5月は赤十字運動月間です ～赤十字活動へのご支援をお願いします～

日本赤十字社兵庫県支部では、苦しんでいる人を救いたいという思い「人道」を理念とし、災害時の医療救護や被災者支援をはじめ、日々の備えとして、救援物資の備蓄・配布や地域への救急箱・AEDの設置、講習会の開催など、地域社会の安全と安心を守るため、様々な活動に取り組んでいます。

気候変動によって激甚化する自然災害や多様化する社会のニーズに柔軟に対応できるよう、体制の強化に努め、「いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という赤十字の変わらぬ使命を遂行するために、日々活動しています。

こうした赤十字の取り組みをより多くの皆さまに知っていただくため、毎年5月を「赤十字運動月間」と定め、広く県民の皆さまに赤十字活動へのご理解と活動資金へのご支援をお願いしています。

今後、より充実した活動を推進していくため、赤十字活動の趣旨等についてご理解いただき、皆さまの温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



令和8年度 活動資金の使い道

内訳	予算額
A 国内外の被災者救援、災害に備えた救護体制の充実強化のために	9,084万円
B 安全安心な暮らしのために	7,679万円
C 赤十字奉仕団活動の活性化や青少年赤十字活動の充実のために	6,253万円
D 赤十字活動の普及啓発や活動報告のために	1,807万円
E 赤十字活動への理解と資金協力をお願いするために	6,764万円
F 施設管理のために	3,263万円
G 組織運営のために	1億3,621万円
H 国際救援活動などのために	6,510万円
I 予備費として	500万円



▲第4ブロック合同災害救護訓練



◀県内の交番・警察施設へ救急医薬品を設置



▲バン格拉デシュ南部避難民保険医療支援



◀1.17ひょうご安全の日におけるボランティア

新生児専用ドクターカーをリニューアルしました

姫路赤十字病院では、3月27日より新生児専用ドクターカーをリニューアルし、運用を開始しました。新生児専用ドクターカーは、救命処置が必要な新生児に対し、医師が車内で治療しながら新生児集中治療室(NICU)に搬送を行う車両です。

4代目となる車両は、長さ約5.2メートル、幅約1.9メートルで、先代よりもコンパクトになり、細い路地でも走行しやすくなりました。また、揺れも軽減され、搬送中の治療も行いやすくなりました。さらに、保育器2台を搭載することができ、双子にも対応いたします。

同院では24時間365日、姫路市全域はもちろんのこと、県北部から西は県境まで新生児を救うため、これからも最新医療の提供を行ってまいります。



新任職員研修会を開催

桜が満開の4月2日(木)、赤十字施設へ新たに配属された医師、看護師、コメディカルなど総勢152名を対象に、新任職員研修会を開催しました。本研修は神戸会場と姫路会場、多可会場をオンラインで結び、実施しました。参加者は、赤十字の歴史や事業内容について理解を深め、午後からの外部講師による講義では、社会人として信頼を築くためのビジネスマナーやコミュニケーションの大切さについて学びました。

研修後のアンケートでは「日本赤十字社の一員としての自覚や責任に気づくことができた」「新社会人として、どのような姿勢や態度、マナーが大切なのかを学ぶことができた」などの感想が寄せられました。新しい環境の中で緊張した様子も見られましたが、研修を通して職員同士の交流もあり、これから始まる赤十字での歩みに向けた第一歩となりました。

ご入社おめでとうございます。これからの活躍に期待しています！



いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
口座記号番号:01110-0-1136
口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。